

令和3年8月23日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米印豪共同訓練（マラバール2021）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、日米印豪共同訓練（マラバール2021）を実施します。

1 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上並びに米海軍、インド海軍及びオーストラリア海軍との連携の強化

2 訓練期間

令和3年8月23日（月）～9月10日（金）

3 訓練海空域

グアム島及び同島周辺海域

4 参加部隊

(1) 海上自衛隊：特別警備隊

(2) 米海軍：駆逐艦「バリー」、補給艦「ユーコン」、「ビックホーン」、
P-8A、C-17、太平洋特殊作戦コマンド

(3) 印海軍：フリゲート艦「シヴァリク」、コルベット「カドマツト」、P-8I、
海軍特殊作戦部隊

(4) 豪海軍：フリゲート艦「ワラマンガ」

5 主要訓練項目

各種戦術訓練

6 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施します。

(2) 上記日程のほか8月下旬及び10月中旬にもマラバール2021として、別訓練を実施することを調整中であり、詳細が確定次第お知らせします。